

令和3年度 第16回人事委員会 会議結果

一 日 時 令和3年11月12日(金) 午前9時40分から10時35分まで

二 場 所 人事委員会委員室(県庁第二庁舎7階)

三 出席者

1 人事委員 委員長 小松 哲也
委員 中本 久美子
委員 上田 博久

2 事務局職員 事務局長 川本 晴彦 次長兼任用課長 前田 俊和
給与課長 川口 豊長 主 幹 尾田 聡子
係長 米田 康孝 係 長 足立 陽子
係長 山口 玲夏

※新型コロナウイルスの感染防止の観点から、事務局職員の委員室への入室は説明者など必要最小限の人数とし、必要に応じて隣室(執務室)から呼び出す形で対応

3 傍聴者 なし

四 議 題

議案第1号 鳥取県職員採用試験(令和3年度実施 氷河期世代チャレンジ枠)の第1次試験合格者の決定について

議案第2号 鳥取県職員採用試験(令和4年4月採用予定 大学卒業程度(追加募集:技術・専門職))の第1次試験合格者の決定について

議案第3号 鳥取県職員採用試験(令和4年4月採用予定 大学卒業程度(追加募集:管理栄養士))の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について

議案第4号 鳥取県職員採用試験(令和4年4月採用予定 高校卒業程度、短大卒業程度)の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について

議案第5号 選考により採用する職に係る承認について

報告第1号 鳥取県警察官採用試験(令和4年4月採用予定 警察官A(1回目)(追加))の採用候補者の決定について

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第5号は公開、議案第1号から第4号及び報告第1号は非公開予定とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

鳥取県職員採用試験(令和3年度実施 氷河期世代チャレンジ枠)の第1次試験合格者の決定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第2号

鳥取県職員採用試験(令和4年4月採用予定 大学卒業程度(追加募集:技術・専門職))の第1次試験合格者の決定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第3号

鳥取県職員採用試験(令和4年4月採用予定 大学卒業程度(追加募集:管理栄養士))の採用候補

者の決定及び採用候補者名簿の確定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第4号

鳥取県職員採用試験（令和4年4月採用予定 高校卒業程度、短大卒業程度）の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第5号

選考により採用する職に係る承認について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

職員の任用に関する規則第19条第2項の規定に基づく選考職の承認について、鳥取県知事から以下のとおり申請があり、適当と認められるので申請のとおり承認する。

1 申請理由

申請のあった職	採用予定者数	申請理由
保健師	2名	・新型コロナウイルス感染症の第6波に備えて早急に保健所機能を強化するため、選考により採用を実施するもの。

2 採用予定日

合格発表日から令和4年4月1日までの間（免許取得見込の場合は5月31日までの間）で採用候補者の資格取得状況等を考慮して決定

3 選定方法

知事部局において選考を実施。

(1) 試験内容

試験種目	内 容
基礎能力試験	職務に共通して求められる基礎的な能力についての筆記試験
適性検査	職務遂行に関する適性についての検査
専門試験	職務遂行に必要な専門知識についての筆記試験
面接試験	個別面接による人物、専門知識についての口述試験

(2) 受験資格

①年齢

昭和46年4月2日以降に生まれた人（50歳以下）

②資格・免許

保健師助産師看護師法第7条第1項に規定する保健師の免許を有する人又は令和4年3月31日までに行われる国家試験によりこの免許を取得する見込みの人

(3) 試験実施スケジュール（予定）

- 1 1月12日（金） 募集開始
- 1 2月10日（金） 募集締切
- 1 2月18日（土） 試験日
- 1 2月24日（金） 合格発表

4 人事委員会の判断

上記の職は「競争試験によりがたい場合に、個別に人事委員会の承認を要するもの」として整理されているところ、新型コロナ第6波に向け迅速な配置が求められることから競争試験によりがたく、また、選定方法も適当であると判断する。

【質疑等】

委員： 実際問題として、この時期にどういう方が受験されるのか。

事務局： 一度保健師として働いたのち現在は家におられる方や非正規職員として勤務中の方等が想定される。

なかなか難しいのは事実であるが、年齢の上限を50歳に引き上げることでこれまで対象外だった方も対象となることに期待している。

新型コロナウイルス感染症第6波に備え早急に人材確保が必要なところ。全国的な課題かもしれないが。

委員： そのような方々に情報が行き届くよう、任命権者が工夫されるということですね。

委員： 即戦力が必要ということもあるだろうが、年齢的にもなかなか募集は難しい。

委員： 説明を聞いていて、現在非正規職員の方がむしろ現実的かと感じた。

事務局： 民間と異なり、特別に有利な勤務条件を提示するようなこともできないが、1月には体制を整備したいとの趣旨で、12月中の合格発表を予定しているところである。

◇報告第1号

鳥取県警察官採用試験（令和4年4月採用予定 警察官A（1回目）（追加））の採用候補者の決定について、事務局が説明した。

六 次回人事委員会の開催

令和3年11月18日（木）午前9時40分から開催することとした。